

令和7年度下期「地域おこし協力隊市町村担当職員研修会」

毎年大好評の、地域おこし協力隊制度の専門家『西塔 大海』氏による市町村職員研修会。

下期は『活動支援・定住起業支援編』です！

1年目の方はもちろん、2年目以上の方にも
新たな気づきをお約束します！

『活動支援のコツ』、『定住支援の柱』、『起業を取り巻く誤解』など、実践的なノウハウを学べる貴重な機会です。

参加者の声

- 🔊 隊員側の気持ちを知ることができた。隊員の人生を左右するので、真剣に取り組みたい。
- 🔊 担当1年目で不安が多かったが、基本から教えてもらえて、大変ありがたかった。
- 🔊 複数回目の受講だが、改めて大切なことを振り返ることができた。
- 🔊 喫緊の課題について適格なアドバイスをもらえた。
- 🔊 日々の活動サポートや起業の考え方など、今後に生かせるヒントをもらえた。
- 🔊 起業は完全独立が当たり前という認識を改めた。

誰も教えてくれなかった 活動支援・定住起業支援の本質

日時 10月1日(水)13時～16時半 ※受付12時30分～

※研修会の前に、講師を囲んだ質問タイムを設けます(参加自由)(12時～13時)

場所 山形県自治会館 4階 401会議室 山形市松波4丁目1-15

対象 市町村担当職員 **※ぜひ複数名でご参加を！**
(Ex. 協力隊担当課&隊員配属課)

申込方法 出欠報告書を9月12日(金)まで、メールで送付(下記担当あて)

プログラム

第1部

講演

- (1)『募集・採用編』のポイント復習
- (2)『活動支援・定住起業支援編』

西塔氏が「TURNS」で連載中の記事「誰も書かない地域おこし協力隊のトリセツ」(Vol.48～50)もご参照ください
<https://turns.jp/60041>



【講師】
西塔 大海(さいとう もとみ) 氏

1984年 山形県生まれ。福岡県在住。
合作株式会社取締役。2013年、福岡県上毛町で地域おこし協力隊に着任。任期中から、協力隊を導入する全国の市町村の募集支援、受入体制改善、活動支援等に携わる。総務省地域おこし協力隊アドバイザー。
雑誌『ターンズ』で『地域おこし協力隊のトリセツ』を連載中。

第2部

意見交換会

主催 山形県(みらい企画創造部 移住定住・地域活力拡大課)

担当: 移住定住・地域活力拡大課 尾関 023-630-2371 ozekiyou@pref.yamagata.jp

任期後にジワッとくる1年目のヒント 地域おこし協力隊 初任者研修

そもそも協力隊ってなに？という制度のことから、行政や地域との関係の築き方など、**着任時に知っておくべきポイント**が学べます。これからの活動方針が決まっている方も、そうでない方も、ぜひご参加ください！
(上期研修に参加された方の再受講もOKです)

上期研修 参加者の声

- ▶ 協力隊制度の理解が深まり、1年目のヒントをたくさんいただけた
- ▶ 今不安に感じていることの答えが、講義や隊員との会話から得られた
- ▶ 先生の話がとても分かりやすく、内容も興味深かった

日時

10/2(木)10:00~14:00
(受付 9:40~)

場所

アビヤント・K ふれあいホール
(上山市矢来一丁目1-1)※かみのやま温泉駅直結

対象

山形県内の
地域おこし協力隊初任者(R6.10月以降に着任した方)

プログラム

10:00~ 協力隊制度を確認しよう

12:00~ 交流ランチタイム

みんなでご飯を食べながら、自分のこと、地域のこと、ざっくばらんに話してみませんか。
なかまづくりができるかも！

13:00~ 協力隊を理解する5つの現状



講師 西塔 大海(さいとう もとみ)氏

1984年、山形県生まれ。福岡県在住。

合作株式会社取締役。2013年、福岡県上毛町で地域おこし協力隊に着任。任期中から、協力隊を導入する全国の市町村の募集支援、受入体制改善、活動支援等に携わる。総務省地域おこし協力隊アドバイザー。雑誌『ターズ』で『地域おこし協力隊のトリセツ』を連載中。

申込

市町村を通して、下記担当あて
9/12(金)までメールで申込

担当

山形県みらい企画創造部
移住定住・地域活力拡大課 尾関
023-630-2371
ozekiyu@pref.yamagata.jp

〇交流ランチ

希望者には、お弁当を注文します。当日代金を徴収しますのでお釣りのないようご準備ください。注文しない方は、ご自分でご用意ください。

〇駐車場

かみのやま温泉駅駐車場を利用いただくと駐車料金が無料になります。(満車の場合は近隣駐車場を使用ください)
※会場は駅直結のため、公共交通機関での参加が便利です。